

Ariete
il genio della casa

アリエテ

ケトル1ℓ

取扱説明書

型式番号 2868



目次

安全上のご注意	2
仕様	3
各部の名称	4
ご使用方法	5
お手入れ方法	6
故障かな?と思ったら	6
アフターサービス	7
保証書	裏表紙

この製品は家庭用の湯沸し専用ケトルです。
※保温機能はついていませんのでご注意ください。

このたびは、製品をお求めいただき、誠にありがとうございます。
本製品を正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に必ず、
この取扱説明書を最後までお読みいただき、十分にご理解の上、
ご使用ください。

尚、お読みになった後は、保証書（裏表紙）とともに
大切に保管してください。

本書に記載の内容は、改善の為予告なく変更する場合があります。

安全上のご注意 <必ずお守りください>

- ご使用前に必ずこの「安全上のご注意」をお読みください。
- ここに示した注意事項は製品を安全にお使いいただき、あなたや他の人への損害を未然に防止するものです。

誤った取扱いをした場合に生じる危険とその程度を「警告」「注意」の2つに分け、説明しています。



警告

誤った取扱いをしたとき、
死亡や重傷に結びつく
可能性のあるもの



注意

誤った取扱いをしたとき、軽傷
または家屋・家財などの損害に
結びつく可能性のあるもの

お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は絵表示の一例です。)



指示

この絵表示は、必ずして
いただく「強制」内容です。



禁止

この絵表示は、しては
いけない「禁止」内容です。



警 告



定格15A(100V)の壁コンセントを
単独で使用する (火災の原因)

- ゆるんだコンセント、延長コード、テーブルタップ
などは使用しない。
- 海外など、異なる電源電圧の地域で使用しない。
(日本国内専用)

電源プラグは根元までしっかり差し込む
(火災の原因)

電源プラグやコンセントのほこりなどは定期的
にから拭き掃除する (火災の原因)

異常・故障時には直ちに使用を中止する
(火災・感電・やけどの原因)

異常・故障例

- 電源プラグ・コードが異常に熱くなる。
- ケトル本体に変形や破損がある。
- 沸いたのに電源が切れない。
- 本体が転倒、落下した。

※異常・故障時には直ちに使用を中止し電源プラグを
コンセントから抜き、当社または販売店へ点検・修理を
依頼してください。



子供が取扱いに及ばぬ方、介助を必要と
する方だけで使わせたり、乳幼児に手の届く
ところで使用しない (火災・感電・やけど・けがの原因)

- ケトル・機器(電源コードを含む)で遊ばないように
監視する。

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない
(感電の原因)

電源プラグ・コードを破損させない
(火災・感電の原因)

- 傷付けたり、延長するなど加工したり、加熱したりしない。
- 引っ張ったり、重いものをのせたり、はさんだりしない。
- 無理に曲げたり、ねじったり、束ねたりしない。
- 火に近づけたり、高温部に近づけたりしない。

※電源プラグ・コードに破損、変形などの異常があるときは
直ちに使用を中止し、当社または販売店へ点検・修理を
依頼してください。

水は最大水量 (MAXライン) 以上いれない (やけどの原因)

- お湯が吹きこぼれる場合があります。(やけどの原因)

注ぎ口をふきんなどでふさがない (やけどの原因)

接続部にピン・針金などの金属物 (異物) を入れたり、
ごみを付着させない (火災・感電の原因)

⚠ 注 意



必ず付属の電源台を使用する (火災・やけど・けがの原因)

- ケトル本体を直火 (ガス台など)、電気ヒーター、電磁調理プレート、ストーブなどの熱源に置かない。

使用するときは、必ずふたを閉める (火災・やけどの原因)

電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持って抜く (火災・感電の原因)

- 電源コードを無理に引っ張らない。使用後は、必ず電源プラグを抜く (火災の原因)

お手入れは必ず電源プラグをコンセントから抜き、本体各部や付属品が冷えてから行う (感電・けが・やけどの原因)



不安定なところ、熱に弱いテーブルや敷物の上では使用しない (火災・やけど・けがの原因)

- 壁や家具の近くで使用しない。
- 電源コードをコードホルダーに巻きつけたまま使用しない。

火気の近くや直射日光が長時間あたる場所で使用しない (変形・故障の原因)

- 熱源のちかくで使用しない。
- 屋外や湿気の多い場所で使用しない。

水以外のものを入れたり、他の用途で使用したりしない (けがの原因)

使用中および使用後しばらくは、本体金属部に触れない (やけどの原因)

本体や電源ベース、電源プラグ・コードに水 (お湯) や液体をかけない (火災・感電の原因)

- 水をかけたり、水に浸けたり、水洗いしたりしない。

※誤って水 (お湯) や液体をかけてしまった場合は直ちに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜き、販売店または当社へ点検、修理を依頼してください。

本製品を業務用で使わない (火災・感電の原因)

仕 様

製 品 名 称		アリエテ ケトル1ℓ	
型 式 番 号		2868	
定 格	電 圧 / 周 波 数	交 流 100 v / 50/60 Hz	
	消 費 電 力	1200 w	
定 格 容 量 (約)		1.0L	
大 き さ (約)		本 体	: 幅155×奥行210×高さ200(mm)
		本体+電源ベース	: 幅155×奥行210×高さ210 (mm)
質 量 (約)		本 体 : 0.6kg	本体+電源ベース : 0.8kg
材 質		ケトル本体	: ステンレススチール (SUS304)
		電源ベース・水量計	: ポリプロピレン

各部の名称



ご使用方法

①水をいれる



MAX水量：約1.0L
MIN水量：約0.4L



①MIN～MAXの範囲で水を入れてください。

※MAX以上の水を入れると、お湯がふきこぼれ、やけどの危険があります。

②ふたを閉める

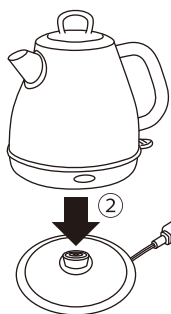
※MIN水量以下の水量でお湯を沸かした場合、空焚き防止機能が働きます。それにより、安全装置が作動し、ヒーター部への通電がおこなえず、自動停止をします。



注意

- ケトル本体・電源台や、電源コードに乳幼児の手が届く場所に使用設置をしない。(やけどの危険)
- MAX水量を超えた水を入れない。(やけどの危険)
- お湯を沸かす際は、必ずふたを閉める。(やけどの危険)

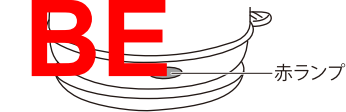
②お湯を沸かす



- ①コンセントに差し込む
- ②電源ベースにのせる
- ③電源スイッチを下げる



スイッチを下にさげる



ランプが点灯し、湯沸しを開始

電源スイッチを上げると、ランプが消灯

湯沸しが完了し、自動で電源が切れる

※途中で電源を切るときは電源スイッチを上げて切ってください



注意

- お湯を沸かしている間や沸いた後に、絶対にふたを開けない。(やけどややけがの原因)
- 注ぎ口からの熱い蒸気や、熱くなった本体に手や顔を近づけない。(やけどややけがの原因)

③お湯を注ぐ



長時間使用しない場合は電源プラグをコンセントから抜いてください。

- 保温機能はついていません。
- 続けてご使用の場合は、1～2分間の時間を置いてください。(電源オフ状態)

必ずお守りください

ご使用後は、かならず本体の水を完全に空の状態にしてください。水垢の付着を抑制します。

お手入れ方法

⚠ 研磨剤が入ったクレンザーや金たわしなどは、絶対に使用しないでください。

❗ やけどやけがの原因となるため、充分に冷ましてからおこなってください。

■ふた

水ですすぎ洗います

■本体内容器

水ですすぎ洗います

※カルキのお手入れは、下記を参照してください。

■本体外側

よく絞った布でよこれをふき取る

■電源ベース/接続部

乾いた布でよこれを空拭きする

■電源プラグ/電源コード

乾いた布でよこれを空拭きする

- 落ちにくい汚れは、お湯で薄めた台所用中性洗剤を柔らかい布に含ませ、固く絞ってから拭き取ります。その後、固く絞った布で、洗剤を残さないように完全に拭き取りを行ってください。

内容器のお手入れ方法（カルキ除去のしかた）

長くご使用いただくと、ケトル内にカルキが付着してくる場合があります。以下にカルキの除去方法を説明します。

洗浄の工程

食酢 または
クエン酸

+

水

→ お湯を沸かす

沸騰後
1時間放置

→ お湯を
捨てる

→ 水でよく
すすぐ

※食酢とクエン酸の投入目安は、約30cc。水は最大水量まで

すすぎの工程

1～2分後
水だけ

→ お湯を
捨てる

<洗浄目安>2～3か月に1回の割合で行ってください。

- 酢のにおいが気になる場合は、すすぎ工程を繰り返し行ってください。また繰り返す場合には、1～2分程度の間隔をおいてから行ってください。

故障かな？と思ったら

？ 温度が上がらない／沸騰しない

- ❗ **チェック** 電源プラグ → コンセントに確実に差し込まれていますか？

電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでください。

？ 電源が入らない

- ❗ **チェック** 電源プラグ → コンセントに確実に差し込まれていますか？

- ❗ **チェック** 水の量 → 最小水量以上の水を入れていますか？

最小水量以下の水量では、空焚き防止機能が働きます。ケトルを電源ベースから外し、しばらく冷ましてから水を足してご使用ください。

？ お湯がふきこぼれる

- ❗ **チェック** 水の量 → 最大水量以上の水が入っていませんか？

「1.0」ライン（最大水量）を超えて注水しないでください。

？ 本体が熱い

お湯を沸かしている間や沸いた後のケトル表面は、大変熱くなります。やけどをしないように取っ手を持って、十分気をつけてお取扱いください。故障ではありません。

アフターサービス

使用中に異常が生じた場合：

直ちに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、「故障かな?と思ったら」で調べても正常に機能しない場合は、お求めの販売店または当社にご相談ください。

★以下のような場合には、点検および修理が必要です

- 使用中、電源コードおよび電源プラグ、コンセントが異常に熱くなる
- 本体や電源ベースに、水やジュース（液体）などをこぼした
- 電源コード、電源プラグが変形破損している
- 取扱説明書どおりに使用しているのに正常に機能しない

万一故障した場合：

保証書に記載されている販売店に①お買い上げ日②製品名と型式番号③故障の状況を連絡の上、修理をご依頼ください。

※保証規定は、「保証書（裏表紙）」を参照ください。

アフターサービスのご用命は、お求めの販売店または当社までご連絡ください。

フリーダイヤル

0120-035-303

受付時間

平日、祝日を除く 10:00～16:00（※）

TO BE
UPDATED

保証書

製品名：		型式番号：	
お客様	ご氏名：	販売店	※店名・住所・電話：
	TEL：		
	ご住所：〒		
		印	
※お買い上げ日： 年 月 日		保証期間：お買い上げ日より1年間	保証対象：本体

保証規定

本書は、お客様の正常な使用状態において万一故障した場合に本書記載内容の範囲内で無料修理を行うことをお約束するものです。

1.お買い上げ日から表記期間中故障が発生した場合は、商品と本書をご持参の上、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

2.ご贈答品などで本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、当社に直接ご相談ください。

3.ご転居の場合は、事前にお買い上げの販売店にご相談ください。

4.次のような場合には、保証期間内でも有料修理になります。なお、有料修理の場合の送料はお客様のご負担になりますので、ご了承ください。

イ.本書のご提示がない場合

ロ.使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障及び損傷

ハ.お買い上げ後の取付場所の移動、落下、輸送などによる故障及び損傷

ニ.火災・公害・塩害・ガス害（酸化ガスなど）、異常電圧・定格電圧を超える電圧（電圧・周波数）および地震・雷・風水害、その他天災地変など一部原因がある故障及び損傷

ホ.一般家庭用以外（例えば業務用車輦、船舶への搭載）に使用された場合の故障及び損傷

ヘ.本保証書の所定事項の未記入、あるいは字句を書き換えられた場合

ト.消耗品が消耗し、取替が必要な場合

5.本保証書は日本国内においてのみ有効です(This warranty is valid only in Japan.)

6.本保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

●本保証書は、本書に記載されている期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または当社にお問い合わせください。

お客様にご記入いただいた保証書の写しは、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために、記載内容を利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

お客様ご相談窓口（受付時間：土、日、祝日を除く平日10：00～16：00）

〒135-0001 東京都江東区毛1-19-5 TEL 0120-035-303



蔵王産業株式会社 アリエテサービス係

※この取扱説明書に記載されている連絡先の名称、電話番号、所在地、営業時間は変更する場合がございます。

cod. 6285102600 rev. 2 - 14/06/23